

森林環境譲与税に関する市町村の令和7年度の決算状況

事業名	事業総額（千円）				事業内容	税導入の効果
	(A) + (B)	(A) うち森林環境譲与税（千円）	(B) うち他の財源（千円）	(C) 「(A) うち森林環境譲与税」のうち、令和8年度への繰越（千円）		
森林環境整備委託	2,112	2,112	0	0	○令和2年から令和6年度分の植栽箇所下刈り 7.69ha	【ワンフリーズ】 税活用により ○植栽したにも関わらず獣害や災害等で更新できていない森林を対象として、森林の公益的機能の回復を目的とし、下刈を行った。 ○子どものころから木に親しんでもらえるように健診時等に木製品の玩具を配布することができた。 ○福岡・大川家具工業会など一般企業の皆さんと早生樹センダンの植栽を行った。 ○地域材を活用した木製品導入を公共施設に行い、暖かみがあり親しみを感じるものとなった。 【詳細】 ○添田町は、鳥獣による食害や角研ぎによって樹木の被害が顕著であることから、本税を活用し、自己負担によって植栽したにも関わらず食害によって更新がされていない森林を対象とし、森林の保全を目的とした事業を行っている。 ○早生樹センダンは、成長が早く、スギ・ヒノキに比べ二酸化炭素の吸収量も3倍といわれている。またセンダンは家具材として注目されており、家具の産地として有名な大川市の企業と連携することでセンダンの産地として販路の拡大も期待できる。今年度もボランティア植樹としてセンダンを植栽した。 ○添田町では、スマート林業の推進を行っており、QGISソフトを用いた操作研修を林業事業者や業務に関係する町職員を対象に実施した。併せて業務の効率化や災害等で歩いていけない場所への安全性を確保することを目的に空撮ドローンの操作講習会を実施 ○添田町で進めているセンダンを活用したワークブースを導入
森林環境整備委託	9,010	9,010	0	0	○添田町森林環境整備事業実施要綱に該当する森林の整備 ○植栽と有害鳥獣による食害対策として単木柵（サブリガード）を設置 1.39ha	
早生樹の普及促進事業	1,353	1,353	0	0	○令和3年から令和6年度町有林植栽箇所下刈り 1.14ha ○令和7年度に開催された福岡県植樹祭に伴うボランティア植樹のための地植え 0.31ha	
木材利用促進事業木製記念品作成業務委託料	811	811	0	0	地域材の利用拡大と促進を図ることを目的に、公共施設に木製品を導入 町図書館：ブックラック フォレストアドベンチャー：木製ベンチ 庁舎2F：広告物掲示板	
木材利用促進事業木製記念品作成業務委託料	267	267	0	0	新生児・3歳児検診、町内保育園幼稚園の卒園生に対し木製記念品を贈答	
ICT活用技術者育成事業	1,289	1,289	0	0	○林業事業者等を対象にQGISソフトを用いた操作研修の実施 ○業務の効率化、安全化を図ることを目的に空撮ドローンの操作講習会を実施	
木材利用促進事業	2,640	2,640	0	0	添田町で進めているセンダンを活用したワークブースを導入	
添田町森林環境譲与税基金	32,001	32,001	0	32,001	森林資源解析委託業務、意向調査委託業務等に活用するため基金に積立	